



### 動物園、大地震に見舞われる

歴史的規模で発生した今回の大地震、皆さんのところではいかがだったでしょうか。日立市は震度6強という、かつて経験したことのない揺れに見舞われました。我が家の塀も倒壊寸前に傾いてしまいました。また、日立市は海に面しているため津波にも襲われ、海岸部の家屋などは大きな被害を受けた模様です。

私はこの日、市役所本庁に用があり部長と打合せをしていた時に揺れに襲われました。ただの地震ではないと感じ急いで屋外へ出ました。外にはたくさんの職員が。部長と別れ急いで園に戻ると、動物園は海から離れた小高い山にあるためか、津波を心配した人たちが集まってきて不安そうに海のほうを見ていました。そしてたびたび起こる大きな余震。昔読んだSF小説「日本沈没」が頭をよぎりました。繰り返される余震の中、職員から被害状況の報告を受けました。



心配だったクマ・ピューマ舎

旧ペンギン舎が一部倒れ国道側に崩れ落ちそうになっているとのこと。コンクリートブロックが下に落ちたら大変なことになります。とりあえず職員総出で下に落ちない応急処置を。フンボルトペンギンはちょうど新ペンギン舎に移った後だったので無事でした。一番古い施設のクマ・ピューマ舎が心配でしたがこちらは大丈夫とのこと。そのほか細かい損害は色々ありましたが動物・職員含め特に大きな被害がなかったことが確認されました。ただ、地震直後からの停電を始めライフラインの復旧には時間がかかり最終的に水道が通水したのは地震から8日目のことでした。動物たちの飲料水は沢水をひいて使っているのですが、送水管の断裂などはありましたがすぐ修繕し、問題はありませんでした。動物たちにとって問題なのは餌です。動物園にはある程度のストックがあるのですが、地震前に発注した飼料が届かない事態となりました。交通網の寸断や燃料不足からいつ飼料が入るかわかりません。そんな園館を支援しようと日本動物園水族館が中心となって各園館に飼料の提供を呼びかけました。うちの動物園にもそうした支援の輪により必要な飼料が届く見込みが立ちました。各園館様にはこの場を借りてお礼申し上げます。



倒壊前の旧ペンギン舎



倒壊後

日立市では津波を含め今回の地震で多くの方が被害を受けました。また小さいお子さん方も長引く余震や耐久生活で相当ストレスも受けていると思います。そんな方々を少しでも元気づけるため動物園を無料で開園することにしました。動物園にできること、それは動物に接してもらうことです。ちょうど桜の咲くころの4月10日までを無料期間としますので、是非疲れた体と心を癒しに訪れてください。



引越し後の新ペンギン舎

## 最後にこんなお話を。

地震の日の朝、アジアゾウはとても大きな声、というかあまり聞いたことのないような甲高い不気味ななき方で興奮していました。今思うと、この大きな地震を何らかの方法で察知していたのでしょうか。特に動物は話せないぶん五感が発達しているといわれます。また、チンパンジーは揺れている間はタワーの上に登り、決して地面に降りようとはしなかった、と担当飼育員が話していました。もともと樹上で暮らすチンパンジーは本能的に上が安全と感じているのでしょうか。そんな動物たちの行動、今後も観察していきたいと思います。  
(平成23年3月22日)

2011年3月22日

## チンパンジーの赤ちゃん誕生

新聞でも報道されましたが、チンパンジーの赤ちゃんが生まれました。父親ゴヒチと母親ヨウとの間にできた女の子です。両親の一字をとって「ゴウ」と名付けられました。いま大河ドラマで話題の江（ごう）姫と期せずして同じ名前ですね（ま、それを狙ったってこともありますけど・・・笑）。



はじめまして



ゴウです

生まれた日は平成23年2月7日のお昼過ぎ、体重1820グラム、体長は26センチメートルでした。かみね動物園では実に19年ぶりの繁殖です。このコラムにも書きましたがヨウは去年の同じころやはり妊娠して出産しましたが死産でした。とても残念な思いをただけに今回の喜びはひとしおです。ただ、ちょっと問題なのはお母さんのヨウがおっぱいをあげられないことです。ヨウが産んだ子でテレビでおなじみのパン君も人工哺育で育ったため、そうならないよう飼育員も事前に哺育訓練をしてきました。しかしゴウちゃんを産んだあと結局わが子を取り上げようとはしませんでした。彼女自身も人工哺育で育ったのかもしれませんが動物園飼育の難しいところです。



タオル大好き



嬉しそうなふたり

人工哺育を決断した後、大変なのは飼育担当者です。ここにきてやっと夜間は夜遅くの1回と朝早くの2回ぐらいになったようですが、それまでは夜間も頻繁にミルクをあげなければなりません。人間の赤ちゃんと同じですね。でもその甲斐甲斐しい努力のおかげですっかり大きくなり今では2500グラムぐらいまでになりました。そんなかわいらしい姿を一日も早く多くのお客様に見ていただきたいので2月26日より時間限定で一般公開することにしました。新聞にも載ったためその姿を一目でも見ようとこの間の土曜日、日曜日は多くの来園者でにぎわいました。



こんな風に公開してます



一目見ようと

しかし、いつまでも飼育員に育ててもらわうわけにもいきません。離乳まではまだ時間がありますがなるべく早く群れに戻してあげたいと思っています。6頭から7頭になったチンパンジーの森、3月19日に新しくオープンする「サルの楽園」とあわせこの春は賑やかな動物園になることを期待したいと思います。なお、公開時間は11時30分と14時の2回、当分の間毎日行っています（体調により公開できないこともありますのでご了解願います）。

（平成23年3月1日）

2011年3月1日

---

## 過去の一覧

[令和6年](#)

[令和5年](#)

[令和4年](#)

[令和3年](#)

[令和2年](#)

[令和元年](#)

[平成30年](#)